

太陽の子

てだのふあ

カサノハ



浦山桐郎監督作品

原作・灰谷健次郎

製作・太陽の子プロダクション
配給・共同映画全国系列会

■明るくのびのび育つ12歳の少女ふうちゃん。彼女の両親は沖縄の出身でくてだのふあ沖縄亭という大衆食堂を営んでいる。そこには沖縄出身のやさしい人たちが集ってくる。だがみんながそれぞれに忘れようのない傷を心に持っている。ふうちゃんは思う。どうやらその原因が、“沖縄”と“戦争”らしいと気がつく。心の傷を隠そうとする大人たち。誰もが固く口を閉ざしている。勇気をもって懸命にそれを知ろうとするふうちゃん――。

■「キューボラのある街」「青春の門」の浦山桐郎監督が灰谷健次郎の原作を得てメガホンをとった“心を震わせる魂の名作”劇映画。<1980年作品>

■キャスト 原田晴美 河原崎長一郎 大空真弓 当山全拡
大竹しのぶ 大滝秀治 津嘉山正種 殿山泰司



6月23日 一沖縄慰霊の日一
(木) 18:40開映 21:00終了

福岡市立 **中央市民センター**

中央区赤坂 2-5-8 Tel:714-5521

前売 **1000円** 小中高生800円(当日券のみ)
(当日1500円)

主催:九州共同映画社
共催:福岡沖縄県人会
後援:福岡市・福岡市教育委員会
お問合せ:092-741-7112